令和７年１月３０日

郡市区等医師会　　御中

大 阪 府 医 師 会
（公印省略）

「感染症発生動向調査情報（第４週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療１課
TEL 06－6763－7012

大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2025年 第4週（1月20日～1月26日）

今週のコメント

～RSウイルス感染症～　咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症　今後の動向に注意」

第4週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,974例であり、前週比37.2%増であった。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.05、1.61、1.51、0.33、0.25である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比32%増の1,167例で、中河内8.79、大阪市西部8.00、南河内7.50、北河内7.20、大阪市南部7.06であった。

RSウイルス感染症は64%増の310例で、北河内2.64、大阪市北部2.46、中河内2.32である。全ブロックで増加している。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は45%増の292例で、泉州2.00、大阪市南部1.94、堺市1.89であった。

咽頭結膜熱は94%増の64例で、南河内0.75、大阪市北部0.54、泉州0.50である。

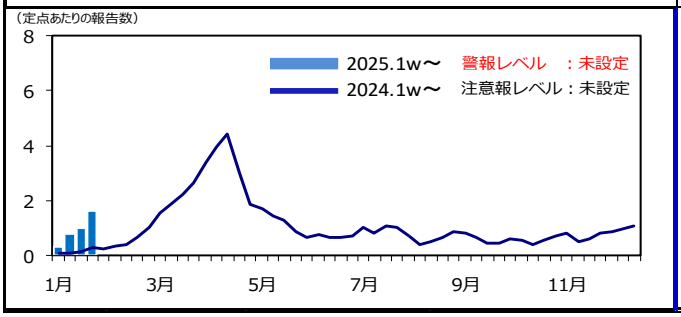
流行性角結膜炎は8%増の13例で、北河内0.67、三島・南河内0.50であった。

第6位の伝染性紅斑は27%増の42例で、定点あたり報告数は0.22である。大阪市北部0.46、豊能0.45、三島0.41であった。定点あたり報告数が0.20をこえたのは、2020年第8週以来となった。

インフルエンザは44%減の2,005例で、定点あたり報告数は6.66である。南河内9.42、大阪市西部8.73、泉州7.42、豊能7.20、三島6.56であった。

新型コロナウイルス感染症は16%増の1,154例で、定点あたり報告数は3.83である。泉州4.70、北河内4.66、堺市4.55、南河内4.46、中河内4.20であった。

RSウイルス感染症



感染性胃腸炎

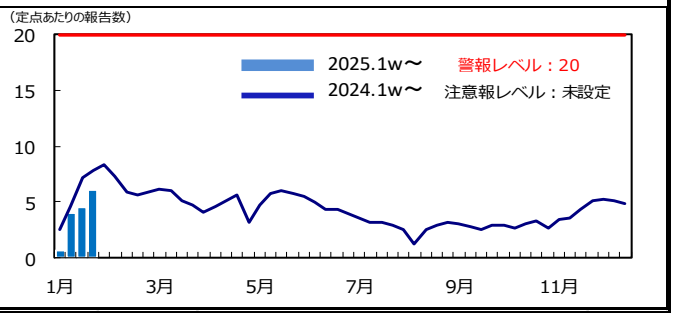


表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第4週1月20日～1月26日）

第4週の順位	第3週の順位	感染症	2025年第4週の定点あたり報告数	前週比増減	2024年第4週の定点あたり報告数	2025年第4週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.05	32%増	7.81	10-14歳_13%
2	3	RSウイルス感染症	1.61	64%増	0.27	１歳_32%
3	2	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.51	45%増	3.85	10-14歳_14%
4	5	咽頭結膜熱	0.33	94%増	0.51	１歳_30%
5	4	流行性角結膜炎	0.25	8%増	0.13	20歳以上_77%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	6.66	44%減	23.81	20歳以上_28%
参考		新型コロナウイルス感染症（COVID-19定点報告疾患）	3.83	16%増	8.88	5-9歳,10-19歳_14%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第4週のコメント

～劇症型溶血性レンサ球菌感染症～　全国･大阪府ともに、2024年は速報値で過去最多の年間報告数であった

全数把握感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌(*Streptococcus pyogenes*)による感染症である。国内では、現行の集計法が開始された2006年から2014年までは年間100～200例程度の報告数であったが、2015年以降はさらに増加し、2019年は年間894例の報告があった。新型コロナウイルス感染症流行後の2020年から2022年は報告数が減少に転じたが、2023年以降再び増加し、2024年は速報値で1,888例と、過去最多を記録した。大阪府でも、2024年は速報値で105例と、過去最多の年間報告数であった。劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、病状の進行が非常に急激かつ劇的で、発病後数十時間以内には軟部組織壊死、急性腎不全、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）、播種性血管内凝固症候群（DIC）、多臓器不全などを引き起こし、ショック状態から死に至ることがある、致死率の高い感染症である。治療は、ペニシリン等の抗菌薬の投与と壊死に陥った軟部組織の切除が必要である。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症の発生状況および特徴のまとめ（大阪府感染症情報センター）

劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは(国立感染症研究所)

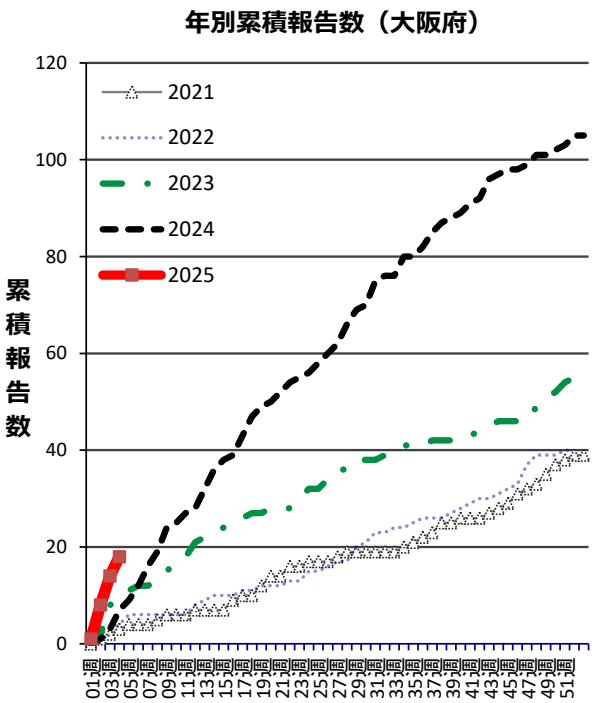


表２．大阪府全数報告数（2025年 第4週1月20日～1月26日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**1**			1						5
４類感染症	**レジオネラ症(肺炎型)**	**1**								1	10
	レジオネラ症(ポンティアック熱型)	**1**						1			
５類感染症	**急性脳炎**	**1**							1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**4**	2							2	18
	後天性免疫不全症候群	**3**								3	9
	侵襲性肺炎球菌感染症	**12**	2	3					2	5	50
	梅毒	**18**	1		1	2	1	1		12	80
	百日咳	**18**	3		3		2		5	5	46
結核 （2024年11月分）	**結核　新登録患者数：105名**　（内　肺･喀痰塗抹陽性　42名） （府内累積報告数　1,043名、内　肺･喀痰塗抹陽性　395名）										

（2025年1月28日　集計分）

感染症発生動向調査情報　（ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数）

2025年1月29日

第4週　2025年1月20日～2025年1月26日

（ブロック別）

疾病名 ＼ ブロック名		01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	合 計
定点数	小　児　科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	14	18	193
	眼　　科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基　　幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18
	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	301
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	19	12	66	44	34	14	32	32	16	21	20	310
	咽頭結膜熱	1	3	5	8	12	9	10	7	1	5	3	64
	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	16	44	26	26	36	40	9	16	19	35	292
	感染性胃腸炎	102	74	180	167	120	96	120	60	80	41	127	1167
	水痘	4	3	7	1	2	6	3	0	0	0	1	27
	手足口病	3	1	3	6	0	0	3	0	1	2	1	20
	伝染性紅斑	10	7	4	3	2	2	2	6	4	0	2	42
	突発性発しん	3	3	6	5	5	6	2	2	2	2	0	36
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	1	2	4	1	2	0	2	1	0	0	0	13
合　　計		168	121	320	262	203	169	214	117	121	90	189	1974
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0				2
	マイコプラズマ肺炎	0	2	0	0	3	2	0	1				8
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	1	0	0	0	0				1
イ定	インフルエンザ	252	177	261	188	226	177	245	110	131	108	130	2005

（年齢別）

疾病名 ＼ 年齢区分	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
R	47	43	100	49	35	12	9	4	0	1	2	4	2	2	310
咽	0	4	19	12	3	4	5	5	3	1	1	3	1	3	64
A	0	2	9	11	27	35	39	29	22	25	16	40	12	25	292
感	15	61	135	117	118	97	112	84	66	58	52	150	27	75	1167
水	0	0	2	1	5	1	1	4	1	4	1	7	0	0	27
手	0	1	8	2	2	3	0	1	2	0	1	0	0	0	20
伝	0	0	1	4	5	8	3	8	3	6	2	2	0	0	42
突	0	1	26	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
ヘ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	10	13
合計	62	112	300	206	195	160	171	137	97	95	75	207	42	115	1974
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
マ	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	1	1	8
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
イ	11	41	81	102	104	128	120	138	106	104	95	322	101	552	2005

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2025年1月29日

（ブロック別）

第4週　2025年1月20日～2025年1月26日

疾病名	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合　計	上位5疾患順位
定点数	小　児　科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	14	18	83	55	19	11	8	9	8	193	
	眼　科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基　幹	2	2	2	2	2	2	2	4				8	4	2	1	2	0	1	18	
	インフルエンザ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	133	82	29	17	13	14	13	301	
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 19	△ 12	△ 66	▲ 44	△ 34	14	▲ 32	32	▲ 16	▲ 21	△ 20	▲ 116	▲ 89	14	△ 34	△ 3	▲ 10	△ 15	△ 310	2
	咽頭結膜熱	1	△ 3	△ 5	8	△ 12	△ 9	△ 10	▲ 7	▽ 1	△ 5	▽ 3	△ 28	▲ 16	△ 9	▽ 2	1	△ 1	0	△ 64	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 25	▲ 16	△ 44	△ 26	△ 26	▲ 36	▲ 40	▽ 9	△ 16	▲ 19	△ 35	△ 99	△ 79	▲ 36	△ 10	▽ 3	▲ 11	△ 28	△ 292	3
	感染性胃腸炎	△ 102	74	▲ 180	△ 167	120	96	△ 120	60	80	△ 41	△ 127	△ 390	▲ 308	96	△ 69	21	57	△ 95	△ 1167	1
	水痘	△ 4	▲ 3	▲ 7	1	▽ 2	6	△ 3	▽ 0	▽ 0	0	▽ 1	▲ 9	▽ 1	6	▽ 0	△ 1	△ 3	2	27	
	手足口病	△ 3	▽ 1	▲ 3	△ 6	▼ 0	▼ 0	△ 3	0	△ 1	△ 2	△ 1	▼ 4	△ 4	▼ 0	▼ 2	0	▲ 3	0	20	
	伝染性紅斑	10	▲ 7	△ 4	△ 3	2	▽ 2	△ 2	▲ 6	▲ 4	0	△ 2	△ 12	△ 12	▽ 2	△ 2	▲ 4	▽ 6	1	▲ 42	5
	突発性発しん	3	△ 3	△ 6	△ 5	△ 5	△ 6	2	▽ 2	△ 2	△ 2	▽ 0	△ 12	▽ 6	△ 6	3	△ 2	2	▽ 1	36	
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	▽ 0	▽ 0	▽ 0	▽ 0	0	0	0	0	0	▽ 0	
	流行性耳下腺炎	0	▽ 0	1	△ 1	▽ 0	0	▽ 0	0	△ 1	▽ 0	0	▽ 0	1	0	0	▽ 0	0	△ 1	▽ 3	
把握疾患眼科定点	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	▼ 0	0	0	0	0	▼ 0	0	0	0	0	0	0	▼ 0	
	流行性角結膜炎	1	△ 2	△ 4	▼ 1	▽ 2	▽ 0	△ 2	△ 1	▽ 0	0	0	△ 6	▼ 1	▽ 0	▼ 1	0	1	△ 2	13	
合　計		△ 168	△ 121	△ 320	△ 262	△ 203	169	△ 214	117	▲ 121	△ 90	△ 189	△ 676	▲ 517	169	△ 123	35	△ 94	△ 145	△ 1974	
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	△ 1	0	0				0	0	△ 1	0	0	0	1	△ 2	
	マイコプラズマ肺炎	▽ 0	▽ 2	0	▽ 0	△ 3	△ 2	▽ 0	1				3	1	△ 2	▽ 0	▽ 2	0	0	▽ 8	
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0				0	0	0	▽ 0	0	0	0	▽ 0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	▽ 0	△ 1	0	0	0	0				0	0	0	△ 1	0	0	▽ 0	1	
イ定	インフルエンザ	252	▼ 177	▼ 261	▼ 188	▼ 226	▼ 177	▼ 245	▼ 110	▼ 131	▼ 108	▼ 130	▼ 728	▼ 479	▼ 177	▼ 109	▼ 82	118	▼ 105	▼ 2005	

△▽・・・前週比20%以上増減　▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計　　2025年03週(01月13日～01月19日)

1～4類（全数把握）	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ（A/H1N1）	0
急性灰白髄炎	0
結核	175
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限	0
中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限	0
鳥インフルエンザ（H5N1）	0
鳥インフルエンザ（H7N9）	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	43
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	10
ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）	0
A型肝炎	0
エキノコックス症	2
エムポックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	1
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	1
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属ＳＦＴＳウイルスであるものに限	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	4
デング熱	4
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１及びＨ７Ｎ９を除く。	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	0
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	1
野兎病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	37
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部（全数把握）	報告数
アメーバ赤痢	3
ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	23
急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	0
急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ	11
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	21
後天性免疫不全症候群	16
ジアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	24
侵襲性髄膜炎菌感染症	4
侵襲性肺炎球菌感染症	116
水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	3
先天性風しん症候群	0
梅毒	175
播種性クリプトコックス症	2
破傷風	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
百日咳	140
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	90712	18.38
COVID-19	27755	5.62
ＲＳウイルス感染症	1273	0.41
咽頭結膜熱	710	0.23
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5750	1.84
感染性胃腸炎	14134	4.52
水　痘	576	0.18
手足口病	356	0.11
伝染性紅斑	2979	0.95
突発性発しん	578	0.18
ヘルパンギーナ	29	0.01
流行性耳下腺炎	96	0.03
急性出血性結膜炎	34	0.05
流行性角結膜炎	423	0.61
細菌性髄膜炎	12	0.03
無菌性髄膜炎	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	410	0.85
クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	3	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	11	0.02

定点数

インフルエンザ/COVID-19	4935
小児科	3130
眼科	694
基幹病院	480

12月(月報)

性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2074	2.13
性器ヘルペスウイルス感染症	840	0.86
尖圭コンジローマ	500	0.51
淋菌感染症	673	0.69
メチシリン耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症	1318	2.75
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	86	0.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	11	0.02

定点数

ＳＴＤ	976
基幹病院	479

注意　記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2025年1月28日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数

（ブロック別）

第4週　2025年1月20日～2025年1月26日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合 計
COVID-19定点数	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	301
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	110	87	191	126	107	132	155	39	47	63	97	1154
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	3.14	3.22	4.66	4.20	4.46	4.55	4.70	2.05	3.13	3.00	3.59	3.83
3週	2.31	2.11	5.15	3.17	4.71	3.66	3.42	2.84	2.47	2.52	2.74	3.30
2週	3.28	2.67	4.54	4.00	3.42	5.62	4.94	2.68	2.80	2.81	3.00	3.76
1週	2.67	1.07	1.78	0.53	3.50	2.62	3.18	2.58	7.67	1.38	1.70	2.38
52週	2.95	3.96	4.95	2.13	4.17	4.34	3.88	3.85	3.67	3.00	3.11	3.67
51週	3.22	2.44	3.46	1.70	3.00	3.48	2.88	3.35	2.73	2.29	2.56	2.87

（年齢別）

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	52	155	157	164	79	82	83	89	77	101	115	1154
	5%	13%	14%	14%	7%	7%	7%	8%	7%	9%	10%	